



挑戦するからこそ、得られるものがここにある。

# 2017 春期特訓合宿

**対象** 中学受験生（新小5～6）・高校受験生（新中3）・大学受験生（新高1～3）





結

合

結 合

# 夢に向けて 今、全力を尽くす

夢の志望校に合格するために、何を、いつ、どれだけやるか。  
今、新学年を迎える春は、「受験生」としてレベルアップするチャンスです。  
勉強だけに集中し、チャレンジできる環境がTOMASの合宿にはあります。  
1日約12時間、短期集中で取り組むからこそ、身につくものがあります。  
今までの殻を破り、新学年の最高のスタートダッシュを切るために、  
ぜひTOMASの合宿にご参加ください。

 TOMAS

通

知

書

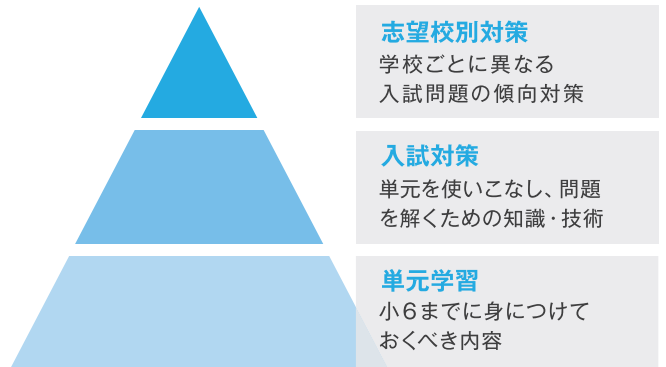
## ここまでやる。 だから試験に強くなる。

### 夢の志望校合格までの3ステップ

受験勉強では、まず基礎となる学習内容を一通り身につける「単元学習」をしたうえで、学んだ知識・技術をさまざまな問題で使えるよう訓練する「入試対策」を行います。そして最後に、志望校別対策を行うのが定石です。

一般的なカリキュラム(下表)では、科目にもよりますが、小5の春から本格的な「単元学習」から「入試対策」にステップアップします。小5から授業進度が速くなり、ボリュームも増えるのはこのためです。さらに小6になると、身につけるべきことがますます増えていきます。

このため、習ったことを何度もすらすらできるまで反復し、確実に定着させられるかどうか、受験勉強における大きな課題となります。



	国語	算数	社会	理科
小4前期	段落・細部の読み取り 漢字・知識	整数の計算 平面図形 特殊算 など	日本地理 地図の見方 さまざまな地方のくらし	生きものの観察 季節の生きもの など
小4後期	段落のまとめや関係の 読み取り 漢字・知識	小数の計算 概数 割合 速さ 平面図形 立体図形 など	農林水産業・工業 貿易・交通 各地方の特色	音・光 水や空気の性質 など
春合宿 小5前期	文章全体の読み取り 漢字・知識	数の性質 分数の計算 速さ 円・扇形・複合図形 など	日本地理のまとめ 日本の歴史 古代(縄文～平安) 中世(鎌倉～安土桃山)	植物のつくりとはたらき 天文・地形 気象・火山・地震 など
夏合宿 小5後期	テーマの読み取り 漢字・知識	比と比の利用 割合と比 速さと比 図形と比 など	日本の歴史 近世(江戸) 近現代(明治～)	水溶液の性質 気体の性質 力のつり合い など
春合宿 小6前期	入試対策	入試対策	政治・経済 入試対策	電流のはたらき など 入試対策
夏合宿 冬合宿 小6後期	志望校対策	志望校対策	志望校対策	志望校対策



# 合宿だからできること

## 1 重要単元に特化した反復トレーニング

TOMASでは年に3回の合宿を実施し、それぞれの時期において特に重要な単元に絞ってその定着を図ります。

小5春の合宿では、最重要科目である算数の計算に特化し、計算問題での得点力アップと、これからの単元学習を効率的に進められるようにします。一方、小6春の合宿では、4月の模擬試験で出題されやすい小5範囲の理科・社会に絞って反復トレーニングし、模擬試験での得点力アップを狙います。

		春		夏		冬	
小5	算数特訓	整数・小数の計算 平面図形		算数特訓	数の性質 分数の計算 割合		理科 理科計算基礎 植物まとめ
	理科 社会	水溶液・ 気体の性質		理科 社会	てこ・ばね・輪軸・ 滑車		地理総合
小6	理科 社会	旧石器時代から安土 桃山時代までの歴史		理科 社会	江戸時代から 現代までの歴史		入試直前 時事予想問題
	理科 社会			理科 社会			入試直前 時事予想問題

▲合宿の年間カリキュラム

## 2 目に見えるライバルとの競い合い

合宿では、何度も反復トレーニングを繰り返しながら、お互いに得点を競い合っています。志望校が同じ仲間と競い合ったり、同じクラスの仲間と競い合ったりしながら、切磋琢磨をしています。

ともに学ぶ仲間から刺激を受けたり、自分の得点の伸びを実感したりする体験は、これからの受験勉強に必ず役立つはずです。

### 〈参加者の声〉

「あの子があんなに頑張ってるんだから、自分も負けられないと思い頑張れた」

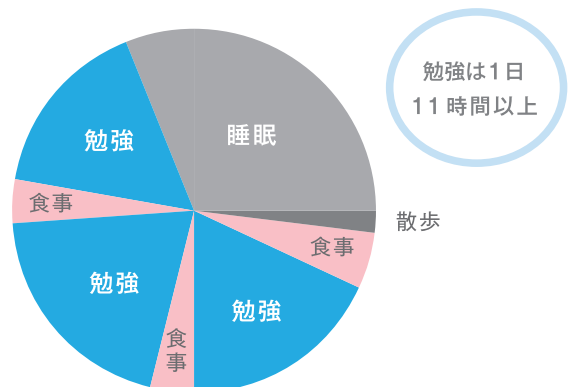
「自分はやっている方だと思っていたけど、合宿でもっとやっている人を見て、自分はまだまだだと思った。」

「みんなの計算のスピードが早くてびっくりした。教室に戻ったら計算を頑張る。」

## 3 集中力と勉強の体力を鍛える

小5でも、受験生なら平日に3時間以上勉強してあたりまえ、小6になれば5時間以上勉強するのもあたりまえになっています。ただし、それに集中力が伴っていないければ意味はありません。

合宿では、分単位のスケジュールで1日に11時間以上勉強させることで、わずかな時間も無駄にしない集中力と、勉強の体力を鍛えます。この濃密なスケジュールを乗り越えた受験生は、同じ3時間の勉強でも、合宿前よりずっと楽に感じるはずです。



▲合宿における一日のスケジュール

新小5

## 算数集中特訓

算数の成績を左右する計算力、特に整数・小数の基礎計算力と計算の工夫をトレーニング！

Q なぜ整数・小数の計算をやるのですか？

A 整数・小数でつまずくと算数の得点にはつながりません。

算数の土台は計算力です。まずは計算力が無ければ、色々な知識を知っていても点数に結び付けることはできません。基礎計算演習を通して、今まで10問しか解けなかったものを、同じ時間で15問、20問解けるように練習させます。

Q 計算スピードは、どのようにつけばいいですか。

A 単純な計算スピードとは別に、工夫を必要があります。

$$25 \times 32 \times 125 \times 54 = \square$$

$$3.14 \times 23 + 31.4 \times 3.6 + 314 \times 0.41 = \square$$

これらは実際に出题された入試問題です。計算の工夫ができればどちらも数秒で答えを出せますが、地道に計算をすると、途中で計算ミスをする可能性は高いでしょう。数字のどこに注目させるかがポイントです。

Q 合宿中は算数しかやらないのですか？

A 漢字・理社の基礎知識をチェックをします。

事前課題の確認テストを合宿中毎日実施します。そうすることによって、基礎知識の定着をはかり、やれば得点が日々上がっていくことを体感させていきます。

### 事前課題

- 漢字合格マスター第四巻の巻・式 (全範囲)



- 理社課題  
植物、都道府県と県庁所在地  
※教室の担当者からお渡しします。

### 主な学習内容

- 整数  
整数の計算、逆算、計算の工夫
- 小数  
小数の表し方、小数の計算、逆算、計算の工夫
- 平面図形  
角度を求める、面積を求める、多角形の性質

### クラス分け

算数の学力に応じたクラス分けを行います。3/4(土)までに「クラス分けテスト」をお通いの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者より連絡させていただきます。

新小6

# 理社集中特訓

理科は水溶液と気体、  
社会は歴史を重点的に。  
春の模試で15点upを目指す！

**Q** 水溶液と気体、歴史に特化するのなぜですか？

**A** 4月の模試で出題されやすいからです。

6年生最初の模試で、良いスタートダッシュができるように、出題頻度の高い分野を中心にカリキュラムを組みました。短期集中でポイントを反復させることによって、得点力をアップさせます。

**Q** 水溶液と気体は苦手です…。

**A** 苦手な生徒はたくさんいます。でも…

水溶液や気体の性質を苦手とする受験生は確かに多いです。しかし、ポイントを押さえた基礎知識を身につければ、得点源にすることができます。ここで、しっかりと学習し、他の受験生と差をつけましょう。

**Q** 歴史の学習内容は？

**A** おもに安土桃山時代までの歴史を扱います。

旧石器時代から安土桃山時代までの歴史を学習します。各時代ごとに重要ポイントをまとめたテキストで、授業→確認テスト→解説を繰り返し、知識の定着をはかります。

**Q** 合宿中は理社しかやらないのですか？

**A** 計算・漢字演習は毎日やります。

事前課題としている漢字の確認テストと、整数・小数・分数の四則混合計算、逆算の演習を毎日実施します。

## 事前課題

- 漢字合格マスター漢字の完成(第一部)



- 理社課題  
動物やヒトのからだのつくり  
旧石器時代から安土桃山時代  
※教室の担当者からお渡しします。

## 主な学習内容

- 理科  
水溶液の性質  
気体の性質
- 社会  
旧石器時代から安土桃山時代までの歴史

## クラス分け

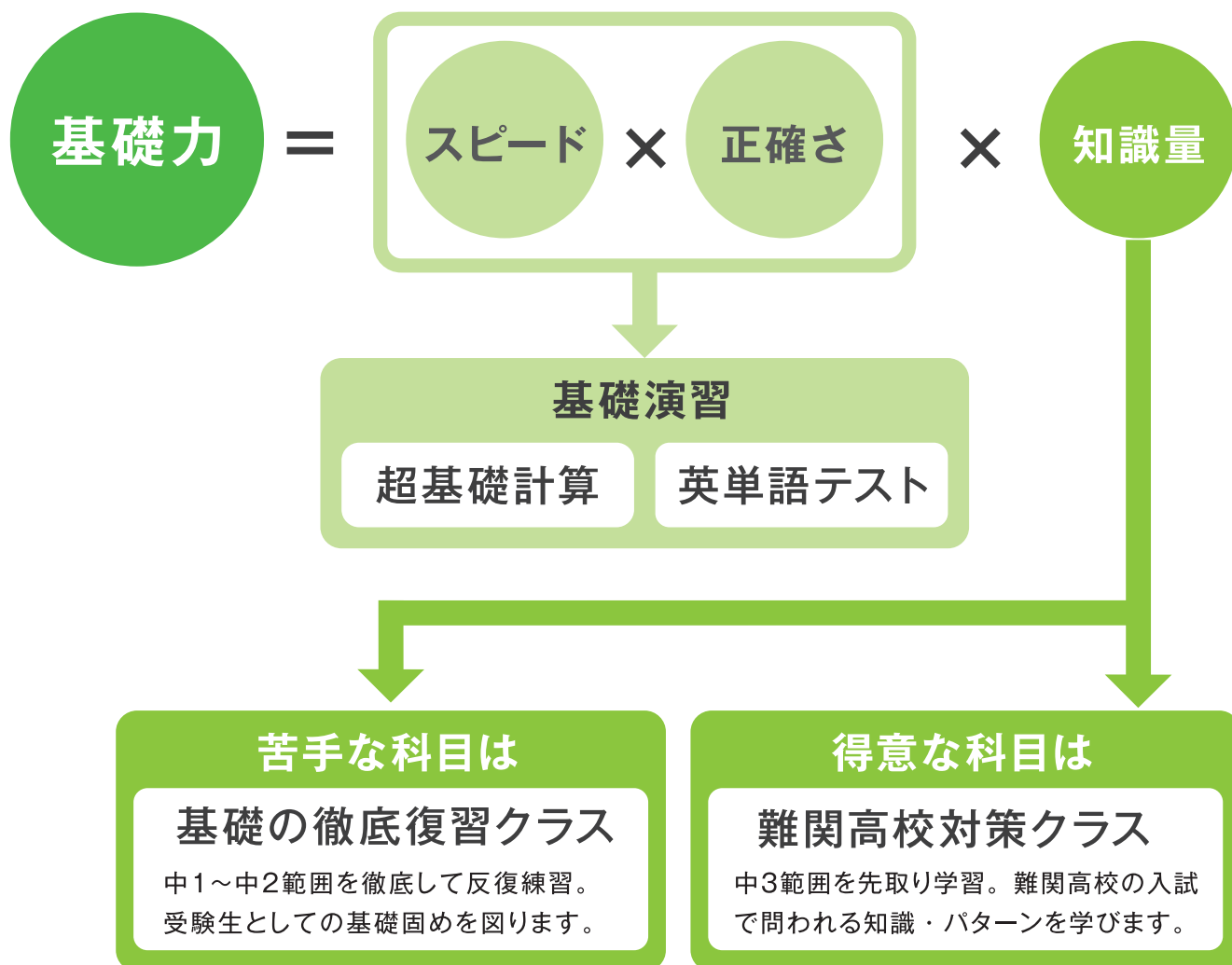
理社の学力に応じたクラス分けを行います。3/4(土)までに「クラス分けテスト」をお通りの教室で受験してください。テスト日程については、教室の担当者より連絡させていただきます。

## 壁を破る、自分史上最高の挑戦を！

### 「誰にでもできること」で差がつく

受験勉強をするうえで、「基礎力が大事だ」とよく言われます。では、「基礎力」とは何でしょうか。ここを誤解している受験生が少なからずいます。

成績が伸びる生徒と伸び悩む生徒の差は、「誰にでもできること」をこなす「スピード」と「正確さ」に表れます。同じ時間だけ勉強しても学力の差が開くのは、才能やセンスの差ではありません。ここに大きな差があるからです。だからこそ、難関高校に合格するためには、この「スピード」と「正確さ」を鍛えることが先決です。そのうえで、苦手な科目はスラスラできるまで復習し、得意な科目は先取り学習をして、知識を増やしていきましょう。そうすれば、「知識量」を増やした分だけ、得点力に直結します。それが「基礎力を鍛える」ということであり、成績アップ・難関高校合格の早道です。合宿では、この「スピード」「正確さ」「知識量」の向上に徹底してこだわります。



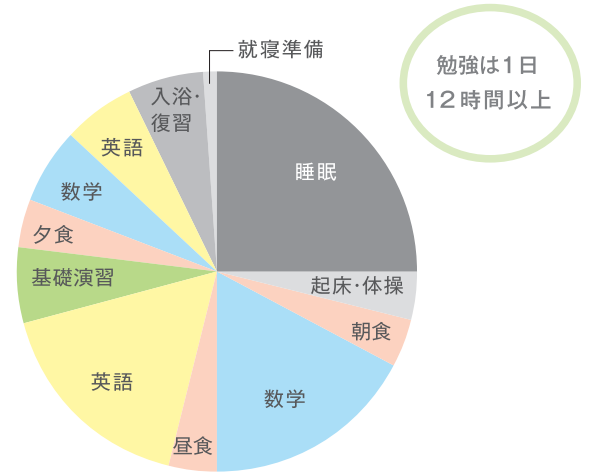


# 勉強だけに集中できる最高の環境で

## 1 自分の限界に挑戦

受験生であれば、平日で5時間以上、日曜・祝日は10時間以上の勉強もあたりまえになってきます。とはいえ、部活動があったり、テレビやゲームなどの誘惑もあったりして、最初はなかなかそんなに勉強できないものでしょう。

そんな受験生でも集中できる環境が、合宿にはあります。起床から就寝まで毎日12時間以上、分単位のスケジュールで勉強に取り組みます。「こんなに勉強したことはない」「こんなに集中したことはない」と言える5日間になるはずです。



▲合宿における一日のスケジュール

## 2 ライバルとの切磋琢磨



合宿には全校からさまざまな受験生が集まり、皆がそれぞれの自分の目標を掲げながら、お互いに切磋琢磨しています。

特に「難関高校対策クラス」には開成や都立日比谷・早慶附属高・ICU・豊島岡女子学園をはじめとする難関高校を目指す受験生が集まり、さまざまな面で競い合いながら楽しく勉強しています。

## 3 夏期・冬期の合宿に向けて

夏期・冬期の合宿では、志望校・学力に応じて「国私立対策クラス」「公立対策クラス」「基礎の徹底復習クラス」に分かれて授業を実施します。

このうち「国私立対策クラス」は夏合宿から入試問題を扱いますので、国私立難関高校志望者はそれまでに中3全範囲を一通り学習しておきましょう。

	クラス	テーマ
夏期	国私立対策	入試問題演習
	公立対策	中3未習範囲の先取り
	基礎の徹底復習	中1～中3夏までの復習
冬期	国私立対策	国私立高校 入試問題演習
	公立対策	公立高校 入試問題演習
	基礎の徹底復習	基礎問題演習

▲夏期合宿・冬期合宿のクラス別テーマ

新中3

## 英数集中特訓

数学はレベル別の計算力強化、  
英語は単語力の強化と読解力・  
リスニング力を鍛える音声学習

**Q** クラス分けはどのようにするのですか？

**A** 初日のホテル到着後にテストを実施します。

ホテルに到着した後にクラス分けテストを行います。その結果をもとに、数学・英語のそれぞれで「難関高校対策クラス」と「基礎の徹底復習クラス」にクラス分けをします。

クラス分けテストの範囲には中3範囲の一部も含まれています。従って、中2範囲までの理解度に加え、合宿までの先取り学習進捗も、「難関高校対策クラス」になるか「基礎の徹底復習クラス」になるかを定める要素となります。

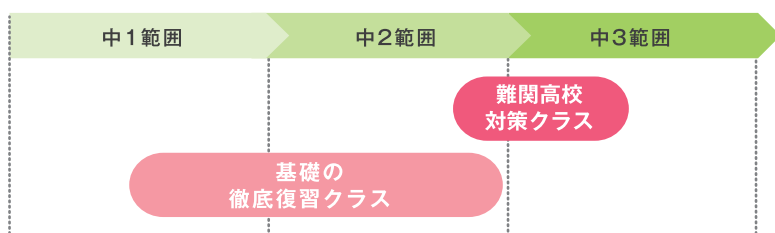
**Q** クラスによって授業内容が異なりますか？

**A** 中3範囲の先取りを重視するか、中2範囲までの復習を重視するかが異なります。

「難関高校対策クラス」は中3範囲の先取りを重視し、難関高校を目指すハイレベルな生徒たちを競い合わせながら授業を進めます。

「基礎の徹底復習クラス」は中2範囲までの復習を重視し、受験生として身につけておかなければいけない問題を確実に得点できるようにすることを目指します。

ただし、クラスの状況によってカリキュラムは一部変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



### クラス分けテスト 範囲

教科	範囲
数学	中2までのまとめ 式の展開・因数分解
英語	中2までのまとめ 受動態

### カリキュラム

教科	クラス	授業内容
数学	難関高校対策	整数の基礎知識 式の展開 因数分解 平方根 など
	基礎の徹底復習	正負の数の計算 文字式の計算 1次方程式 連立方程式 など
英語	難関高校対策	受動態 現在完了 いろいろな構文 不定詞 分詞 など
	基礎の徹底復習	助動詞 名詞・冠詞 代名詞 不定詞・動名詞 形容詞・副詞 比較 など

## Q なぜ春合宿で「計算力強化」をするのですか？

### A 中3数学が「計算」から始まるからです

中3数学は「式の展開・因数分解」「平方根」「2次方程式」という、計算分野から始まります。その定期テストの得点が内申点に影響するだけでなく、そこで結果を出すことがその後の受験勉強に対する自信につながります。

もちろん、関数や図形、場合の数・確率なども含めた受験対策をするうえでも、計算のスピード・正確さは不可欠です。そのため、この合宿では「計算力の強化」を非常に重視しています。

## Q 「音声学習」ってどんなことをするのですか？

### A 英語の意味と音声が入りの中でつながるまで、声に出して練習をします。

たとえば、

**I have a lot of things to do.**

私はやるものがたくさんあります。

という文は、

**I have / a lot of things to do. /**

私は持っている / たくさんのやるべきことを

のように、意味のまとまりで区切り、左から右へそのままの順番で意味を把握しながら音読練習をします。また、音声を聞いて意味が思い浮かぶまでこれを反復練習します。耳と口で、体で英語を覚えることが目標です。

これからの時代は、従来のような文法学習と読解だけでなく、コミュニケーションがとれる英語力が求められます。Reading, Listening, Writing, Speakingの4技能を身につけるためには、この「音声学習」が非常に効果的です。

## Q 全クラス共通でやることはありますか？

### A 超基礎計算・英単語テストなどを行います。

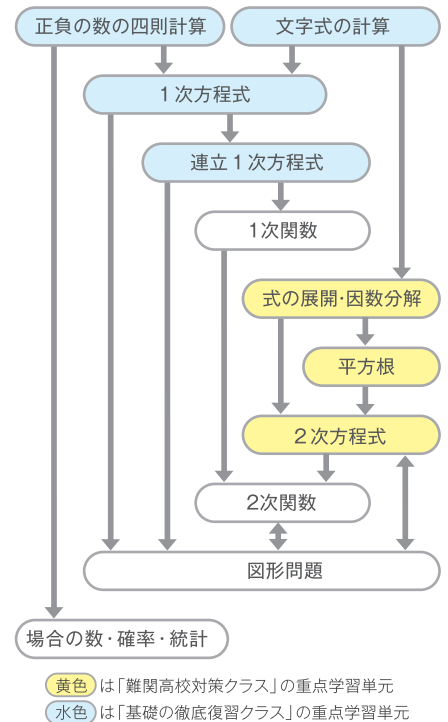
基礎演習として、次のテストは全クラス共通で毎日実施。同形式のテストを反復し、スピード・正確さのレベルアップができることを体感させます。

**超基礎計算** 2桁の四則計算を3分間で何問解けるのかを競い合います。合宿中に繰り返し演習をすることで、多くの生徒が、初回と比べて平均1.5倍程度にスコアを伸ばしています。

**数学検定** 分野別の計算テストです。制限時間内で合格点をとれたら、次の級に進みます。級によって正負の数の四則計算や1次方程式など、出題分野が異なります。

**英単語テスト** 中2レベルから私立難関高校入試レベルまでA～Cの3レベルがあります。全員Aからスタートし、得点率90%をクリアした生徒は次のレベルに進みます。

## 数学における「計算」の位置付け



## 超基礎計算の目標スコア

超基礎計算でのスコアは数学の成績推移と相関関係があります。合宿では、下表のスコアを成績アップのための目標として掲げています。

	例	目標スコア
足し算	$65+78$	150点/3分
引き算	$92-48$	150点/3分
掛け算	$62\times 9$	120点/3分
割り算	$78\div 4$	120点/3分

## 高校受験で求められる英単語力

公立高校を目指す場合と私立難関高校を目指す場合では、求められる英単語力が異なります。

特に私立難関高校の入試では、英単語力だけ見れば、大学入試の中堅私立レベルと同等の実力が必要です。

志望レベル	語彙数
私立難関	2700～3200語
公立	2000～2500語



## 英語を鍛え、武器にする。

### あえて「やること」を絞る

「勉強は苦手」と思っている生徒がたくさんいます。しかし、どんな受験生でも、勉強はやればできるのです。努力次第で、学力は必ず伸ばせます。

だからこそ大切なのは、「できるまでやり続ける」ということ。「できること」と「できないこと」をしっかり区別し、「できないこと」をできるまで何度でも繰り返し練習すれば、必ずできるようになります。思ったように成績が伸びない生徒のほとんどは、この「できるまでやり続ける」というところでつまづいています。

だからこそ、この合宿ではあえて「やること」を絞ります。そうすれば、短期間でも「できないこと」をピンポイントに反復練習できるからです。

科目も英語だけに絞り、さらに英語の勉強の中でも、生徒の学力に応じてさらに絞り込んで授業・演習を行います。そして、その中でさらに「できること」と「できないこと」を区別し、「できないこと」を「できるまでやり続ける」ことにこだわります。

この「できるまでやり続ける」ということを成功体験として体感できれば、英語だけでなく、数学や国語など、その他の教科・科目にも同じ原理で一つひとつ取り組めるようになるはずです。それが、これからの受験勉強に必ず役立ちます。

### 成績を上げるには…

1. 「できること」と「できないこと」を区別する
2. 「できないこと」をできるまで反復練習
3. 「できること」はスラスラできるまで反復練習

そのために…

あえて「やること」を絞る

# 英語の成績アップのポイント

## 1 英語を上達させるプロセスは歌を覚えるのと同じ

歌を覚えるときって、どうしていますか？

音を覚え、リズムを覚え、歌詞を覚え、歌詞の意味を意識しながら歌いますよね。リズム・イントネーションを完璧にコピーして、楽譜・歌詞を見ないでも歌えるようになるまでには、何度も歌いながら練習するはずですよ。

英語の学習も、実はまったく同じなのです。英文の構造・意味を理解して、何度も繰り返し音読して、自分の声を聞きながら、考えなくても意味がわかるまでそれを繰り返す。それが、英語が上達するための早道です。

### 英語上達のポイント

- 英文構造を理解して音読する
- 何度も繰り返し音読する
- 自分の声をしっかり聞く

## 2 クイックレスポンス

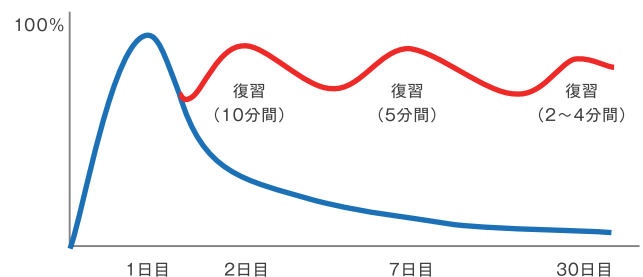


英単語でも英文でも、瞬時に、0.1秒くらいで意味が浮かぶ・イメージが浮かぶようであれば「身に付いた」とは言えません。

ここは自分に厳しくなりましょう。それができなければ、できるまで繰り返す。そうすれば、必ず力がつきます。

## 3 記憶のメカニズムにもとづいたスパイラル学習

一度は「覚えた」ことでも、そのままにしておくと時間とともに記憶は薄れます。しかし、やや時間をあけ、スパイラル学習のように効果的に復習をすれば、短時間でも記憶に残せます。合宿ではこの「記憶のメカニズム」を活かして、効果的に知識の定着を図ります。



Curve of Forgetting (University of WATERLOO)

高校

## 英語集中特訓

国公立難関クラスは入試問題を、  
基礎演習クラスは英単語と文法を  
徹底して反復演習

**Q** 国公立難関クラスと基礎演習クラスの違いは？

**A** 国公立入試レベルの問題を中心に学ぶか、基礎となる英単語・文法等を中心に学ぶかの違いです。

国公立難関クラスでは、東大や一橋大をはじめとする難関国公立大の入試問題を題材に、文法問題だけでなく英文和訳・和文英訳・英作文などの演習と解説をします。また、客観式の問題だけでなく記述式問題の答案作成について指導します。

基礎演習クラスでは、基礎となる英単語・重要構文について学びます。英単語や重要構文は、知識が増えれば増えるほど得点力に直結します。この知識をしっかりと身につけることが、その後の英文解釈・読解や英作文に役立ちます。

**Q** どちらのクラスにすべきか迷うのですが…

**A** センター試験レベルの問題で80%というのが1つの目安です。

国公立難関クラスは、基礎となる英単語・文法・語法・構文の知識が身につけていることを前提として授業を進めます。目安としては、センター試験レベルで80%以上得点できているのであれば、国公立難関クラスをお勧めします。

一方で、80%を下回るようであれば、基礎演習クラスをお勧めします。この場合、どこか英単語・文法・語法・構文という基礎の部分でつまづいているか、知識が曖昧になっているはずです。それをしっかりと鍛えた方が、メリットは大きいでしょう。

なお、国公立難関クラス希望でお申し込みいただいた場合でも、事前に実施する「実力チェックテスト」の結果によっては、基礎演習コースをお勧めする場合があります。逆に、基礎演習コース希望でお申し込みいただいた場合でも、国公立難関コースをお勧めする場合があります。あらかじめご了承ください。

### 英語学習のプロセス

英語を学ぶためには、まず文法・語法・構文の知識が必要です。これはルールですから、これが身についていなければ英語は分かりません。そしてもちろん、英単語の知識も必要です。

英語が苦手な受験生は、まずこの4つをしっかりと学ぶことから始めましょう。この知識があつてこそ、読解・英作文を学ぶことができます。



### カリキュラム

クラス	授業内容
国公立難関	入試問題演習 (英文和訳・読解・和文英訳・英作文など) 英単語トレーニング
基礎演習	重要英語構文 (代名詞・比較・準動詞・仮定法・助動詞・関係詞・接続詞・特殊構文など) 英単語トレーニング



## Q 英単語を覚えたりするのは苦手なのですが…

### A 合宿中だけで300語以上覚えられたという生徒がたくさんいます。

確かに、英単語を覚えるのが苦手な受験生はたくさんいます。しかしきちんとやれば、英単語力は誰にでも鍛えられるものです。「覚えるのが苦手」という生徒のほとんどは、自分がどうすれば覚えられるのかを知りません。それが、ネックになっているのです。

そこでこの合宿では、「音声学習」「クイックレスポンス」「記憶のメカニズムにもとづいたスパイラル学習」という「覚え方」の指導をしています。これを実践することで、これまでの合宿では大半の生徒が300語以上の英単語を合宿中に覚えています。

## Q 合宿で成績が伸びますか？

### A 伸びます。ただし、合宿に参加した後も努力を継続することが大切です。

合宿では毎日12時間以上、集中的に勉強しますので、必ずや「これができるようになった」という成果をつかんでいただけるものと確信しています。

ただし、だからといって合宿の直後に偏差値が大幅に伸びているということはないでしょう。大切なことは、この合宿で学んだ学習方法や時間の使い方を活かし、合宿後も継続的に努力をすることです。そうすれば、偏差値を5～10ぐらい伸ばすのはそれほど難しいことはありません。

実際、合宿を通じて自分を成長させ、1年間で偏差値を10以上、中には20以上も伸ばして合格を勝ち取った先輩が少なからずいます。あなたの夢の志望校合格のために、「合格できる自分」に成長するために、ぜひ合宿にご参加ください。

## Q 新高1なのですが、参加した方がいいですか？

### A 受験勉強に「遅すぎる」ことはあっても「早すぎる」ことはありません。ぜひご参加ください。

新高1ということで、学力面でついていけないかどうか心配される方もいますが、それが問題になることはほとんどありません。学力別のクラス分けをしますし、基礎演習クラスでは生徒の理解度に応じて基本から一つひとつ解説・演習をしますので、まず大丈夫です。

それよりも、早い時期に「本気で勉強する」という経験しておくことのメリットのほうが大きいでしょう。大学受験では、なるべく早い時期に本気で受験勉強をスタートさせることが大切です。

新高1・新高2という早い時期に合宿に参加することは、これから受験勉強をしていくうえで大きなメリットになるはずですよ。

## 合宿で用いる英単語集

合宿では、英単語トレーニング用の教材として、

- 英単語ターゲット1200
- 英単語ターゲット1400
- 英単語ターゲット1900

のいずれかを用います。どの英単語集を使うかは、事前に実施する実力チェックテストの結果を見たとうえでクラスごとに決めさせていただきます。

日常学習	受験準備	センター 中堅私大	国公立2次 難関私大
			英単語1900
			英単語R
		英単語1400	
	英単語1200		
英単語熟語1100			英熟語1000

▲ターゲットシリーズ(旺文社)のレベル

## これからの大学受験英語

大学受験に限らず、これから日本の英語教育では「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能がすべて求められるようになっていきます。

新大学入試は新中3の世代からですが、4技能で英語力を評価するGTECやTEAP等の検定を大学入試に活用しようという動きは、すでに始まっています。

いずれにしても、これからは「英語ができるか」ではなく、「英語で何ができるか」が問われる時代です。グローバル化する現代にあって、英語の習得がますます重要になっていくことは間違いないでしょう。



▲英語の4技能